

タイトル	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
デジタルアート ～ICT と合わせた授業～	高	美術 Ⅱ グループ （美術）	

（ねらい）

- アプリ「Keynote」の使い方を知る。iPad には必ずあるアプリ
- 文字の入力、画像の挿入、背景の色など工夫する。

（内容）

- ・簡単な操作の確認

- ①文字の入力
- ②文字の大きさ、色の変化
- ③コピー、ペーストの使い方
- ④画像の挿入
- ⑤背景の色の変え方

段階に応じて Keynote の使い方を学んでいく。

何度も繰り返し操作方法は復習した。

（良かった点、改善点）

- ・普段よく使用する iPad の授業なので、生徒の興味・関心は高い内容に感じた。
- ・iPad で保存、管理ができるので教師の事前準備など必要ない。負担軽減。
- ・手本を見せるときは大型テレビを使用し、リアルタイムで操作方法を説明できるので、提示しやすい。
- ・操作方法を覚えた生徒の中には、昼休みに好きなイラスト作りに励むなど余暇活動にもつながる結果となった。
- ・印刷はプリンターを利用して同時にプリンターの使い方も勉強した。



Keynote のアイコン

